

目標

- ウイルス学的失敗が起きていないかを判定するためのウイルス量の検査結果を評価する。
- 薬剤耐性検査結果の正しい使用と応用について理解する。
- 一次治療でウイルス学的失敗が認められた、または多剤耐性HIV感染患者に対して、抗レトロウイルス療法（ART）レジメンを構築する際に、ベストプラクティスを適用する。
- ウイルス学的抑制が得られ、ARTの変更または簡素化を必要とするかを希望する患者の臨床管理について説明する。